

明祥

育自のための共育……

11月2日に行いましたPTA第3回全体委員会後、残られた委員さんから、「『育児』は『育自』なんですよね。最近、子育てって、自分を成長させることなんだと思うようになりました。たいへんな分、自分が成長できると考えたら、楽しくなりました。」と、子育てが自分を育てることだと教えられました。

また、11月19日に開催しました明祥中学校区青少年健全育成会・育成協議会の後には、出席者から、「子どもの成長を見守ってくださる多くの方の存在を改めて知りました。努力の過程で励まし支えたり、結果を認めて褒めたりしてくださる方々に感謝の気持ちでいっぱいです。家庭と学校と地域とが、それぞれの立場で、大人の責任をきちんと果たすことで、我が子や、我が子を取り巻く友達がすくすくと成長できていると感じました。今日の話合いで、私が成長できたようで、うれしかったです。」と、感想を聞かせていただきました。

子どもを育てる営みは、実は、**母親や父親になるための『育自』**であることや、大人が役割を分担し、心一つにして、**共に手を携えて育てる『共育』**は、**私たちが共に成長する『共育』**であることを学ぶことができました。



さわやか明中生による文化の祭典

～ 前進善励 共に歩み出す一歩 ～ 11/2



中学校生活最後の合唱コンクールには特別な思いを抱いて、練習に臨みました。級長や合唱委員、パートリーダーはもちろんでしたが、学級全員が声をかけ合い、中間発表の時には、他の学級を圧倒していました。その後も、もっともっといい歌に仕上げたいという思いで、さらに学級はまとまりました。

優勝することができて、本当にうれしいです。

2組の仲間とは、もう歌えないと思うと淋しいけれど、仲間と歌い上げた最高の歌声と、結んだ絆は一生の宝物です。

卒業式には、3年の仲間全員と最高の歌声を響かせたい。

3年 杉浦かおりさん

文化祭実行委員長になった自分が一番大切にしたいことは、前期の執行部の時に決めたスローガンです。体育大会では、掲げたスローガンに向け、先輩方が団での第一歩を踏み出させてくれました。文化祭では、自分たちの力で次の一歩を出さなければなりません。手探りながらも、実行委員や全校のみんなでの力を一つにして、次の一歩を踏み出すことができました。

生徒会会長(文化祭実行委員長) 林 洸希くん

初めての文化祭の実行委員は、不安でいっぱいでした。でも、先輩や先生が教えてくれたおかげで大成功でした。ギネスの実行委員になり、先輩や他の学級の実行委員と一つになったことも僕にとっての収穫でした。1年 名倉寛太くん
人気種目を選んだ3組は、「去年よりも楽しく！」を目標に、みんなで知恵を出し合った。CM担当の頑張りや、予想以上の入りだった。学級のみんなは係の分担も楽しんでくれた。実行委員をして本当によかった。3年 武藤洋靖くん

あいさつ・交通安全運動

11/20～25 7:20～7:50

PTAの委員さんに、早朝より学区の6拠点で啓発活動をしていただきました。左側通行や1列通行の徹底など、自転車の安全な乗り方やマナーについて、ご家庭でもご助言をお願いします。



登校の様子です。自分のいのちは自分で守ろう！

明芸館だより 水彩画 四季の草花 スケッチ展

11/25～12/19 8:30～16:00

明芸館は、文化の発信、来館者とのコミュニケーションの場としてのいこいの空間として設けられました。今回は石川利也さん(碧南)主宰の水彩画を招待しました。

沓名京子さん
と澤田保子さん
(根崎)の作品
も展示していま



す。ぜひ、ご来館、ご鑑賞ください。

PTA 緊急 全校保護者会 「サイバー犯罪から子どもを守れ！」研修会 11/26 18:30～

一日のお仕事を終え、夕食の準備の最も多用な時間帯でしたが、PTA主催で「大切な我が子や、我が子の大切な友達を犯罪から守ろう」という趣旨での研修会を開催しました。スマートフォンや携帯電話などの情報端末機器は、使い方を誤ると人を傷つけ、取り返しのつかない事態を招きかねない道具であることを理解することができた研修であったと思います。これらを持たせる際には、ご家庭でルールを決めるとともに、常に使用状況について気を配っていただくようお願いします。

なお、欠席された方には、教育相談の折りに資料をお渡ししますので、ご家庭での話し合いにご活用ください。